

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

第53号

平成29年5月1日発行  
豊後大野市議会

# 声のかけ橋

7名の議員が市政を問う 8

政策提言書を提出 17

キラリ☆ひと言 20



三重総合高校吹奏楽部の  
皆さんをお呼びし、初めての  
議場コンサートを開催



平成29年第1回定例会  
(会期 2月24日～3月16日)

2 月24日から第1回定例会  
が開かれました。

今定例会では、手話言語条例  
の制定や平成29年度一般会計予  
算など43議案、諮問2件が上程  
され、慎重に審議を行い、それ  
ぞれ可決しました。また、最終  
日には委員会発議による豊後大  
野市の大地の恵みで乾杯条例の  
制定の1議案を可決しました。  
2日間にわたり行われた一般  
質問には、7人の議員が登壇し、  
執行部と活発な論戦を展開しま  
した。  
(8～15ページ参照)  
今定例会には、延べ79名の方  
々が傍聴に訪れました。

## 平成28年度 一般会計補正予算(第4号)

13億 1594万 5千円



平成28年度の一般会計の予算総額は 273億 1874万 7千円へ

### 主な事業

#### 土地等購入費 4753万円

旧緒方工業高校跡地の土地と建物を県から購入するもの。

跡地の取得後は、支所と公民館機能を併せた地域コミュニティセンターの建設、また利用可能な施設は豊西准看護学院への貸付等を検討。さらに耐用年数を経過している建物は有利な合併特例債を活用し解体予定。加えて、行政機関や病院、スーパー、金融機関などがある立地条件を生かし、生涯活躍のまち(日本版CCRC)構想の基本計画を策定し、跡地の計画的な整備を行っていく予定。



#### 大原総合体育館大規模改修工事請負費 3億 6500万円

大原総合体育館の大規模改修(屋根・外壁等の改修、メイン・サブアリーナの天井耐震化等)を行うもの。

工事中は施設の一部で利用できない期間が発生します。詳しくは大原総合体育館へお問い合わせください。



## 手話言語条例の制定

### 手話が言語であることを理解し、ろう者と ろう者以外の者が共生できる地域社会を



**手** 話が言語として、位置付けられたこと等に伴い、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解・普及等に関し、基本理念等を定め、ろう者とろう者以外の者が共生することのできる地域社会を実現することを目的として条例を制定するものです。

## 企業立地促進条例の一部改正

### 企業立地の補助要件を緩和

**企** 業の立地の促進をより一層図るため、本条例の適用対象となる事業者の業種の拡大を行うとともに、設備投資額と新規雇用者数の補助要件を緩和するものです。

#### 緩和する要件の内容

- ・適用対象となる事業者の業種を拡大。
- ・事業所新設に係る経費の総額を2億円以上から5千万円以上に緩和。
- ・事業所新設時の新たな雇用を15人以上から5人以上へ緩和。

## 公の施設の指定管理者の指定



### 祖母山麓尾平青少年旅行村の 指定管理者を指定

**祖** 母山麓尾平青少年旅行村の指定管理候補者として、東京都の株式会社LIG（リグ）を指定するものです。平成29年4月1日から3年間、株式会社LIGに新たに指定管理をお願いするものです。



# 総務 常任委員会

## 委員会審査報告

主な議案の審査経過

# 厚生文教 常任委員会

●豊後大野市都市計画税条例の廃止について

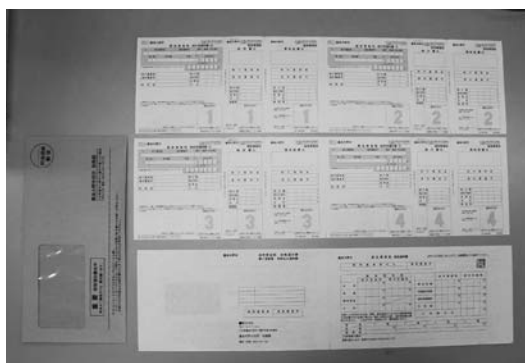
都市計画税は、すでに7年間課税を停止しており、充当すべき都市計画事業、または土地区画整理事業が予定されていないため、本条例を廃止するものです。

**意見** 住民の立場からすると、都市計画道路など、整備してもらいたいと思っっている道路が現実に存在するので、今まで整備すべきだと言ってきた道路は引き続き国や県に働きかけて整備していつてもらいたい。

【付託議案の審査結果】  
議案7件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

●豊後大野市固定資産税及び都市計画税の納期の特例に関する条例の廃止について

これまで3年に一度の固定資産税評価替えの年に、その都度納期を4月末から5月末へ変更していたものが、事務の効率化により、変更の必要がなくなったため条例を廃止するものです。



●豊後大野市手話言語条例の制定について

手話が言語であるとの認識に基づき、基本理念を定め、ろう者とする者以外の者が共生することのできる地域社会を実現することを目的として条例を制定するものです。条例では、基本理念に対する理解を深め、暮らしやすい地域社会の実現に寄与していただくことを目的としています。

**意見** ろう者だけでなく、市民全体に理解をしていただくような施策も必要だと思っ。

**意見** 条例が有効なものとなるよう市も努力をお願いしたい。

【付託議案の審査結果】  
議案6件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

●竹田市と豊後大野市との間の火葬に関する事務の受託について

これまでは、竹田市葬斎場の運営経費を緒方町及び朝地町の人口割と利用割により負担し、緒方・朝地支所で火葬許可及び使用料徴収の事務受託を行う内容になっていましたが、大野葬斎場の改築に伴い、利用者数が極端に減少し、1件当たりの負担金額が大きくなりました。

このような状況から、竹田市と協議を重ねた結果、運営費の負担金をなくすよう規約を改正するものです。

今後も緒方・朝地支所で火葬許可証の発行及び使用料の徴収ができるようにします。使用料は管外料金の3万5千円となりますが、市民の皆さまにはこれまでどおり1万円に変更はなく、豊後大野市がその差額分を上乗せして竹田市へ納付するものです。



# 産業建設

常任委員会

● 公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市奥嶽川自然公園 園井崎河川公園キャンプ場）

豊後大野市奥嶽川自然公園園井崎河川公園キャンプ場の指定管理候補者として、一般社団法人ぶんど大野里の旅公社を指定し、平成29年4月1日から引き続き3年間指定管理をお願いするものです。

質 本施設はキャンプ場でありながら、一般のキャンプができないことへの対応は。

答 次年度の予算で、一般の宿泊を伴わない方のトイレ、更衣室等は、骨格予算の中で今回提案しています。

質 指定管理者と地域との関係の現状は。

答 昨年の7月に地域の方々とお話の機会を持ち、市としてできることは着実にやっているつもりです。なるべく管理者と地域の方々がお互いに良好な関係になるような体制をつくることに、さらに努力していきたいと思っています。



【付託議案の審査結果】  
議案8件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

## 委員会 発議

### 豊後大野市の大地の恵みで 乾杯条例を制定

3月定例会の最終日に豊後大野市の大地の恵みで乾杯条例が全会一致で可決、制定されました。これは、産業建設常任委員会で委員会発議として提出されました。

この条例は、豊後大野市の豊かな自然環境の恵みによる水や農林産物に育まれた地酒等による乾杯を広め、地産地消の推進、地域産業の発展、本市の魅力の発信、そして郷土に対する愛着を深めることを願い、本条例を制定するものです。

本条例の制定が、地酒等のみではなく、地元の農林産物を使用した飲料で乾杯することで、地元農林産物の消費拡大につなげ、地域産業の発展及び郷土愛の醸成が図れることを目的としています。

本条例には、市の役割、事業者の役割、市民の協力など、定めていますが、特に強制をするものではなく、個人の嗜好や意思を尊重し、配慮することも定めています。



平成29年度 一般会計予算は

# 222億8000万円に

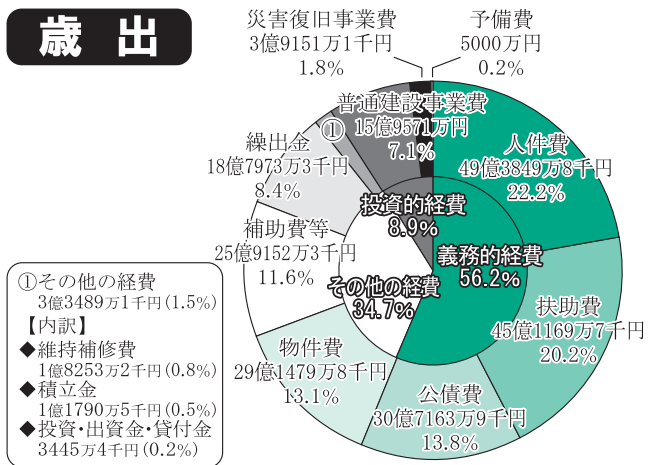
## 4月に市長選挙のため、骨格予算となっています

平成29年度の一般会計予算は、4月に市長選挙が控えていたため、政策的経費を除いた最低限必要な経費を盛り込んだ予算編成になっています。これを骨格予算といいます。

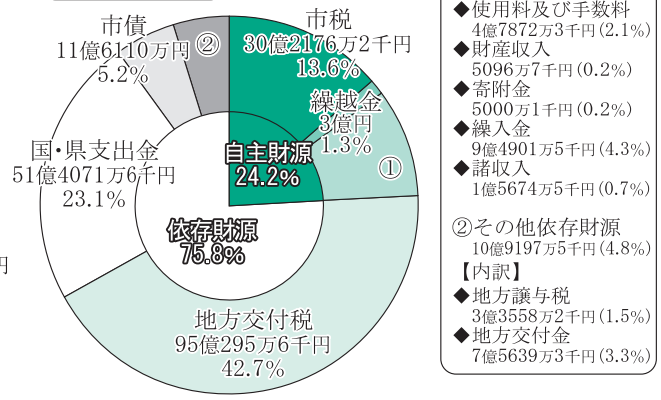
選挙後、新市長により、骨格予算で計上しなかった政策的な経費を計上するための補正予算を肉付け予算といいます。

### 《一般会計予算の内訳》

#### 歳出



#### 歳入



合計 222億8000万円

合計 222億8000万円

### 《各会計の予算状況》

会計名		平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
特別会計	国民健康保険	60億1009万3千円	60億5371万7千円	4362万4千円 減	0.7% 減
	後期高齢者医療	5億7833万6千円	5億6030万2千円	1803万4千円 増	3.2% 増
	介護保険	63億7895万円	63億4133万5千円	3761万5千円 増	0.6% 増
	農業集落排水	2億2677万2千円	2億2262万5千円	414万7千円 増	1.9% 増
	公共下水道	8558万8千円	8234万1千円	324万7千円 増	3.9% 増
	浄化槽施設	4738万円	4874万円	136万円 減	2.8% 減
	簡易水道	2億5779万2千円	6億2795万4千円	3億7016万2千円 減	58.9% 減
	太陽光発電事業	1億1000万4千円	1億4千円	1千万円 増	10.0% 増

会計名		平成29年度	平成28年度	増減額	増減率	
企業会計	上水道	収益的収入	2億7438万5千円	2億6747万8千円	690万7千円 増	2.6% 増
		収益的支出	2億8979万3千円	3億22万8千円	1043万5千円 減	3.5% 減
		資本的収入	475万6千円	467万円	8万6千円 増	1.8% 増
		資本的支出	9804万3千円	8918万円	886万3千円 増	9.9% 増
	病院事業	収益的収入	36億5104万円	37億1210万7千円	6106万7千円 減	1.6% 減
		収益的支出	38億3066万8千円	38億7657万8千円	4591万円 減	1.2% 減
		資本的収入	4500万4千円	1億5333万5千円	1億833万1千円 減	70.6% 減
		資本的支出	3億2864万4千円	2億4238万円	8626万4千円 増	35.6% 増

※ 構成比については、表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない箇所がある。



## 各議員の議案に対する賛否の状況（平成29年 第1回定例会）

※ ○ = 賛成 × = 反対 退 = 退席 欠 = 欠席 除 = 除斥 小野順一議員は議長職のため表決権はありません。

会 派 名		議決結果	議決年月日	清風クラブ					緑政会			市民クラブ			政友会		三岳会						
議員名				佐藤徳宣	渡辺一文	生野照雄	宮成寿男	高山豊吉	小野泰秀	小野勇治	首藤正光	内田俊和	川野優治	衛藤竜哉	宮成昭義	恵藤千代子	朝倉秀康	工藤友生	長野健児	杵掛義範	赤峰映洋	衛藤正宏	佐藤辰己
件 名																							
豊後大野市公平委員会委員の選任について	同意	2月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	2月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦について（諮問第1号）	適任	2月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦について（諮問第2号）	適任	2月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市教育基金条例の廃止について	可決	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市学校林基金条例の廃止について	可決	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市病院事業特別会計資本金の額の減少について	可決	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度豊後大野市一般会計補正予算（第4号）	可決	3月6日	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度豊後大野市簡易水道特別会計補正予算（第3号）	可決	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度豊後大野市病院事業特別会計補正予算（第4号）	可決	3月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市職員の給与に関する条例及び豊後大野市水道企業職員の給与の種別及び基準に関する条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
豊後大野市職員等の旅費に関する条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
豊後大野市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決	3月16日	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市個人情報保護条例及び豊後大野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
豊後大野市税条例等の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市都市計画税条例の廃止について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市固定資産税及び都市計画税の納期の特例に関する条例の廃止について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市手話言語条例の制定について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市介護保険条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市指定地域密着型サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市企業立地促進条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市工場立地法地域準則条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市祖母山麓尾平青少年旅行村条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市三重農村環境改善センター）	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市千歳特産物直売所）	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市倶楽の郷伝承体験館）	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市奥蔵川自然公園井崎河川公園キャンプ場）	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市祖母山麓尾平青少年旅行村）	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市一般会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度豊後大野市国民健康保険特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度豊後大野市介護保険特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度豊後大野市農業集落排水特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市公共下水道特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市浄化槽施設特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市簡易水道特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市太陽光発電事業特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市上水道特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市病院事業特別会計予算	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
竹田市と豊後大野市との間の火葬に関する事務の委託について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市の大地の恵みで乾杯条例の制定について	可決	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 賛否一覽は議会ホームページや議会事務局にてご覧いただけます。

# 7名の議員が市政を問う

2月28日から3月2日の2日間にわたり行われた一般質問には7名の議員が登壇し、まちづくり、基金の活用、支所・公民館建て替えなど13項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しておりますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

なお、車いす用のスペースも設けていますので、車いすをご使用の方もお気軽にお越しください。

## 一般質問

### ● 恵藤千代子（9ページ）

- ・飛躍を、未来に向けたまちづくりは

### ● 内田俊和（10ページ）

- ・豊後大野市のまちづくりの課題は

### ● 小野勇治（11ページ）

- ・ジオパーク事業の経済効果は
- ・介護保険アンケートは地元業者になぜ発注しない

### ● 衛藤正宏（12ページ）

- ・新たな人口減少対策は

### ● 神志那文寛（13ページ）

- ・190億円を超える基金の有効活用を
- ・災害に備えた公共施設の整備方針は

### ● 宮成昭義（14ページ）

- ・ジオパーク活動の効果は
- ・本市の農業振興施策の展開は

### ● 衛藤竜哉（15ページ）

- ・支所・公民館の建て替えの構想は
- ・市図書館・歴史民俗資料館の建て替えの構想は
- ・スポーツツーリズムは誘致・施設管理運用を単独ですべきでは

※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っている。





えとうちよこ  
**恵藤千代子**

市民クラブ

## 飛躍を、未来に向けた まちづくりは

～ 貴重な地域資源を最大限活用～

**質**

将来、本市で活躍できる人材の育成にどう取り組んでいくのか。

**答**  
市長

連携型小・中一貫教育を推進しています。今後も郷土を愛し、市の将来を展望できる子どもの育成を目指し、系統的・計画的な学習を展開していきます。

**質**

市内の全小・中学校へ司書の配置を。

**答**  
市長

教育環境の充実のため、全小・中学校の司書配置はぜひ実現したいと思います。

**質**

新しい図書館の設置予定場所は。

**答**  
教育総務課課長兼  
社会教育課課長

図書館及び資料館建設検討委員会の方向性としては、三重町内への建設で意見が集約されています。



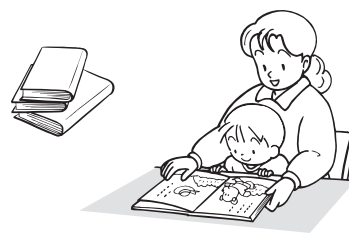
大分の野菜畑 豊後大野のPRを

**質**

若者の流入、定着の促進のため、思い切った施策が必要では。

**答**  
市長

人口減少対策の一つとして、平成28年度にUターン促進多世代住宅改修事業補助金を創設しました。今後も自然環境や子育て環境の豊かさの情報を発信し、時代に合った地域環境や子育て支援環境の充実に努めます。



**質**

地域ブランドの確立への取り組みは。

**答**  
市長

大分の野菜畑豊後大野のPRや農商工観の連携強化に努め、さらなるブランド力の向上への取り組みを進めます。

**質**

今後のまちづくりの展開は。

**答**  
市長

市民の力の結集、情報の共有を図ることが重要と考えます。また、地域資源を最大限活用するため、農林業の振興、ジオパーク、再生可能エネルギーの地産地消と地域振興などを推進していきます。

## 豊後大野市のまちづくりの課題は

～経済環境の変化と厳しさ増す  
地方財政への対応～



うち だ とし かず  
**内田俊和**

緑政会

**質**

まちづくりにおいて、最も重要な課題は何だと考えるか。

**答**

市長

最も重要な課題としては、経済環境の変化と厳しさを増す地方財政への対応であると考えています。

**質**

その課題にどのような対策を講じてきたか。

**答**

市長

将来持続可能なまちづくりを達成するため、平成18年3月に策定した豊後大野市行政改革大綱に基づき、5年ごとの行政改革集中改革プランを策定し、具体的な目標を設定した上で、行財政改革に取り組んでいるところです。

**質**

その成果は出たか。

**答**

市長

積立金においては、合併当初約52億円しかなかったものが約193億円と、約141億円増加しました。内容は、特定の事業に充当する特定目的基金が約80億円増加し、後年度の厳しい財政運営に対

**質**

課題はどのようにすれば解決できると思うか。

**答**

市長

これまでと同様に行政改革に取り組みと同時に、これまで積み立ててきた基金等を活用しながら、選択と集中によって、限られた財源を有効に活用し、最大の効果を発揮することを目的に取り組んでいきます。

**質**

今やるべきことを見失うことは、将来に負を残すのでは

**答**

市長

今後は、これまでの取り組みに加え、再生可能エネルギーの活用を基本としたエネルギー施策や生涯活躍のまちづくり構想、いわゆる

※日本版CCRCについても、豊後大野市総合戦略の中で取り組み、産業の創出による雇用の場の確保や、市外からの移住者数の増を目指していきます。



緒方工業高校跡地

日本版CCRC＝東京圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じ地方や「まちなか」に移り住み、地域住民や多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができるような地域づくりを目指すもの。





おのゆうじ  
**小野勇治**

緑政会

## ジオパーク事業の経済効果は

～具体的な数値を示すことはできない～

**質**

里の旅公社の計画は、年間宿泊6千人、収入1800万円。会員千名の運営で行う約束でしたが、実績は宿泊者千名、収入は600万円。会員に至っては40名足らず。この現実をどう捉えるのか。2年後の自立に向けて確かな方向性を示さなければならぬのではないかと。

**答**  
市長

一、二年で目標達成できるとは思いませんが、

けれども、あの湯布院でも30年かけてブランドをつくりあげた結果があります。

**質**

里の旅公社と地元との連携、協調がされていない。ジオガイドの依頼は1件もなく、関係者の要望を受け付けてない。人と人との信頼と交流が乖離していることが深刻でないか。

**質**

所得は近年下落傾向が著しい。基幹産業である農林業の所得確保の施策を伺いたい。

**答**  
市長

すぐ結果を出すことは難しいと思います。努力を積み重ねていくことが肝要です。



井崎河川公園（ロジッキョカワ）

**答**

農業振興課長

これからの見方、考え方を考える中で、チャンスを見出し新世代の農業者につなげるよう努力していきたいと考えています。

**質**

印刷に関わる項目で調査票、封筒の作成に人件費が計上されているが、過去の発注でこのような手法をしたことがあるか。

**答**  
財政課長

仕様書は内容等確認しました。具体的な部分は把握していません。

**質**

介護保険料を抑える工夫を今やっている中でないか。地元企業への発注という観点が出ていないか。

**答**  
副市長

可能最大限、市内業者を最優先しています。市内でできるものは、市内の業者にというところは変わることはありません。

## 介護保険アンケートは地元業者に なぜ発注しない

～調査から報告まで一連の業務として行った～

# 新たな人口減少対策は

～豊後大野市総合戦略に取り組む～



え とう まさ ひろ  
衛 藤 正 宏

三岳会

## 質

本市は、超少子化に突入してきた。市民の声を的確に捉え、計画的に処理、解決することとは市の責務である。本市の人口減少対策を伺う。

## 答

市長  
本市の総人口の推移を国勢調査の結果から

### 豊後大野市総合戦略

～人も自然もシアワセなまち～



豊 後 大 野 市

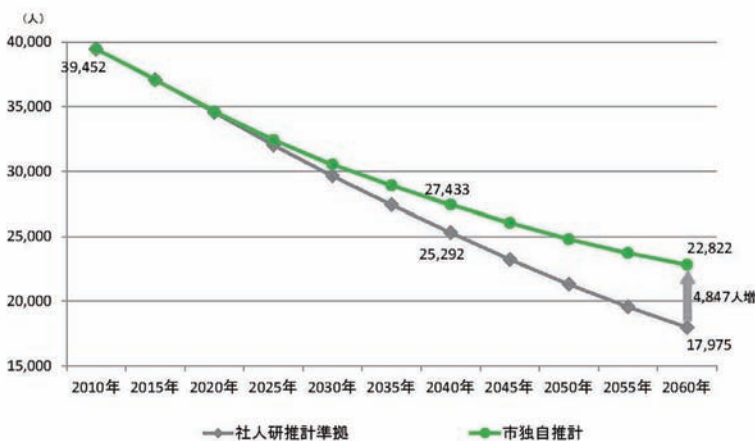
見ますと平成22年には3万9452人となつています。平成26年には、民間の有識者から人口減少に警鐘を鳴らすレポートが発表され、また、政府の諮問機関からも日本全体の人口減少と、それによる国力の衰退が指摘されました。これを受け、政府において地方創生の取り組みが始まり、本市でも平成27年10月に豊後大野市総合戦略を策定しました。

豊後大野市総合戦略では、2060年までの人口ビジョンを策定し、本市が目指すべき将来の方向として、若年層の市外への流出を抑えるために、安定した雇用を創出すること、地域経済の縮小を抑え、地域に新しい活力を生み出すために、新たな人の流れをつくること、年少人口の減少を抑えるために、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえること、人口減少社会に対応した地域の活力を維持するために、時代に合った地域をつくること、の四つの柱に取り組みを

継続することで、2060年の人口を社人研の推計値である1万7975人より4847人多い2万2822人を、目指すべき推計値としています。

さらに、これまでの取り組みに加え、再生可能エネルギーの活用を基本としたエネルギー政策や、生涯活躍のまちづくり構想、いわゆる日本版CCCについて、豊後大野市総合戦略の中で取り組み、産業の創出による雇用の場の確保や、市外からの移住者数の増を目指します。

【 豊後大野市の人口推移と長期的な見通し 】



(総合戦略から抜粋)





こうじなふみひろ  
**神志那文寛**

日本共産党

## 190億円を超える基金の有効活用を

～10年、20年先を見据えて有効活用を図る～

**質**

基金に基準はあるのか。合併後140億円もの積立の主要因は。

**答**  
市長

本市の積立基金のうち、財政調整用基金は合併当初と比較して平成27年度末現在で約6億6千万円増の85億7千万円となっています。特定目的基金は、同じく約79億6千万円増の107億2千万円となっています。人件費は累計約93億

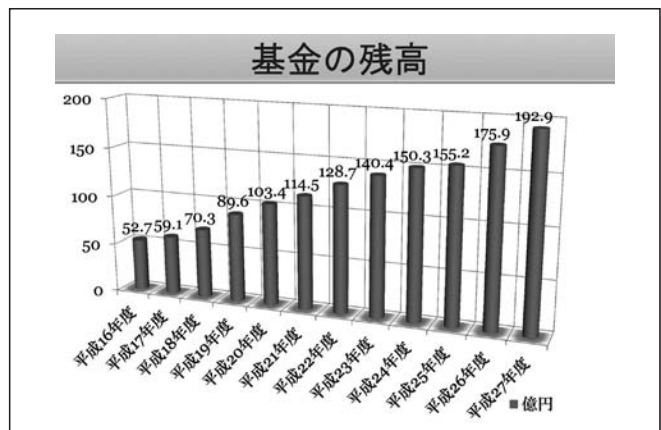
**答**  
市長

特定目的基金である地域振興基金は、今後

**質**

暮らしの応援、福祉の充実、地域経済を元気にするために、基金の有効活用を。

円、公債費は累計約49億円と経常経費の縮減に努め、財政調整基金は53億8千万円、減債基金は約7億4千万円を積み立てました。基金保有額は明確な基準はありませんが、普通交付税の大幅な減少による将来の危機的な財政状況に備えるためのものです。



も本市のさらなる一体感の醸成や地域振興のため、積極的に活用していきたい。公共施設整備基金は、公共施設の改修費や修繕費について各年度の費用を平準化するとともに優良地方債とのバランスを図りながら有効な活用を行います。他の特定目的基金も、設置目的を達成するために適切に活用していきます。

## 災害に備えた公共施設の整備方針は

～自治委員会等の意見を踏まえて進める～

**質**

地域総合コミュニケーションセンター（仮称）化とは。

**答**  
総務課長

行政手続きを行う窓口機能、災害に備えた防災機能、生涯学習を行う生きがい対策機能等、1カ所でそのサービスが受けられるメリットがあります。あわせて、職員数の減少に伴い、施設の一元化によって、より質の高い行政サービスの提供が可能になるものと考えています。

その他の質問

・三重原付近の悪臭防止対策について

## ジオパーク活動の効果は

～子どもたちの郷土愛の醸成を実感～



みや なり あき よし  
**宮成昭義**

市民クラブ

**質**

ジオパークの活動の  
取り組みにおける連携  
と効果は。

**答**

市長

一朝一夕に成果は見  
出せないが、学校教育  
社会教育、観光や産業  
面で徐々に浸透してい  
ているものと思ってい  
ます。

**質**

再認定に向けての取  
り組みは。

**答**

市長

認定時に指摘された  
改善策等は万全とまで  
は言えませんが、おお  
むね対応はできている  
ものと考えます。

**質**

ユネスコエコパーク  
の取り組みとジオパー  
クの連携は。

**答**

市長

ジオパークの実績を  
積み重ねており、自然  
歴史、文化、産業を見  
つめ直し、守って、学  
んで、楽しむジオパー



緒方駅に設置された看板



クを経済活動につな  
げることで、持続可  
能な社会を構築した  
いと考えています。  
エコパークの具体  
的な取り組みはこれ  
からですが、相乗効  
果が発揮でき、知名  
度、ブランド力、そ  
して経済活動の発展  
につながるよう、取  
り組んでいきたいと  
考えます。

## 本市の農業振興施策の展開は

～総合的体制づくりが必要～

**質**

ひとづくり、ものづ  
くり、システムづくり  
を基本に施策を展開す  
るとのことであるが、  
それぞれの事業展開は。

**答**

農業振興課長

ひとづくりとして多  
様な担い手の確保及び  
育成強化を、ものづく  
りとして大分の野菜畑  
豊後大野のさらなるブ  
ランド化へ向けた取り  
組みを、システムづく  
りとして地域ブランド  
の確立と販売戦略の構  
築を主要施策としてい  
ます。  
地域ブランドの確立  
を進めるためには、農  
商工観が連携し、地域  
資源を生かした※ブラ  
ンディングに取り組み  
体制づくりと、こうし  
た取り組みに対する市  
民の認知度を高める活  
動も必要と考えます。

ブランディング=ブランドとして認知されていないものをブランドに育て上げる、あるいはブランド構成要素を強化し、活性・維持管理していくこと。



や 藤 竜 哉  
とう 衛 藤 竜 哉

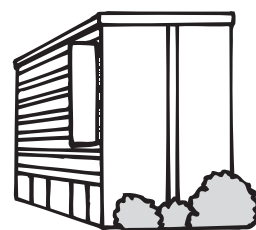
市民クラブ

## 支所・公民館の建て替えの構想は

～耐震性と安全性の確保が課題～

質

市の財政がさらに厳しくなる平成32年度まであと3年。平成17年の市発足以来、大きな事業はめどがついたが、昨年4月の熊本・大分地震のため、耐震性・安全性、避難場所の整備として大きな事業が示された。  
支所・公民館の建て替えの構想では、それぞれの地域住民の意見等は配慮するのか。



答  
市長

行政改革大綱に基づく行政改革集中改革プランで支所・公民館等が一体となった地域総合コミュニケーションセンターを整備する考えを示しています。本方針は現在町ごとに市民の意見を、自治委員会を通じて集約しています。市民皆さまの意見を踏まえた上で機能面、効率面等を重視し、財政面にも配慮した施設整備を目指したいと考えます。

## 市図書館・歴史民俗資料館の 建て替えの構想は

建設検討委員会は3月中には意見を集約し教育委員会へ答申予定

質

市図書館・歴史民俗資料館の建設は、市民に納得してもらい、もつと開かれた議論に期待するが考えは。

答  
市長

市図書館・歴史民俗資料館は、教育委員会の諮問機関として、豊後大野市図書館及び資料館建設検討委員会を設置し、基本構想の審議をお願いしています。



## スポーツツーリズムは誘致・施設管理 運用を単独ですべきでは

県及び観光部局と基本的な取り組みについて検討を始めた

質

市内の施設をしつかり管理しないと、他市間競争に劣っている。スポーツツーリズムとしての分野は誘致・施設運用を単独で管理すべきだが考えは。

答  
教育総務課課長兼  
社会教育課長

多くの体育施設において、市民の利用に支障を来すことのないよう、計画的な施設整備に努めます。  
また、昨年より県及び市観光担当部署とも

スポーツツーリズムに関する取り組みの検討を始めました。今後、スポーツ合宿・大会開催等の受け入れをはじめ、交流人口拡大に向け協議を進めていきたいと考えます。



# 事務事業評価

## 執行部の回答は…



平成28年9月定例会に各常任委員会で事務事業評価を行い、評価報告書を市長へ送付し、改善策や予算への反映状況などを報告するよう求めていました。

今回、評価報告書への回答が執行部からありましたので、回答の一部をご紹介します。なお、評価報告書の概要は議会だより声のかけ橋第51号に掲載しています。

### 総務常任委員会

#### 【調査事業】

国際交流促進事業

#### 【評価報告の概要】

より多くの市民の参加を。子どもを対象とする事業の推進を。

#### 【執行部からの回答の概要】

A P U立命館アジア太平洋大学と連携し、より多くの市民が参加できる機会を増やしていくことを検討したいと考えています。今後、豊後大野市国際交流協会等と連携して市民が幅広く外国文化に触れる機会を増やしたいと考えています。

子どもを対象とする事業は、社会教育課による中学校国際交流事業の実施や、小学校5・6年生を対象にしたA P U学生との国際キャンプ事業を実施しております。子どもたちにも外国文化に触れる機会を増やしていくよう関係部署と連携し検討します。



### 産業建設常任委員会

#### 【調査事業】

市道維持管理事業

#### 【評価報告の概要】

効果的な事業展開を。草刈りや支障木への対策の検討を。

#### 【執行部からの回答の概要】

平成29年度予算では、地元要望の対応等に要する維持補修工事請負費は前年度当初予算並みの1億5千万円としています。除草、路面清掃等に対応する市道維持管理委託料は草刈委託料等の増加を見込み、増額し計上しています。また、今後の状況により必要があれば補正で対応したいと考えています。

維持管理する市道延長は増加しており、草刈りや支障木処理は、高齢化に伴い作業が困難な路線が増加することが予想されます。

草刈作業等の維持管理は善良な維持、管理が持続できるよう他市の手法を調査、参考にし、対応可能な方法を検討します。



### 厚生文教常任委員会

#### 【調査事業】

地域総合相談支援センター事業

#### 【評価報告の概要】

各センターに専任の相談員の配置を。相談窓口を市民へ周知を。

#### 【執行部からの回答の概要】

専任の相談員を配置し、合計6名体制で総合相談業務にあたります。業務内容は地域包括支援センターの総合相談業務の一環に位置付け訪問主体の相談体制を展開します。具体的には、各町における関係者とのネットワークを構築するとともに、訪問等により高齢者等の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を把握し、相談を受けることで、適切な保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行うことで、誰もが安心して暮らせる地域を目指します。平成29年度からの総合相談窓口は、4月の市報で周知します。



# 初の政策提言を提出

これまで、総務常任委員会、厚生文教常任委員会、産業建設常任委員会では、政策提言に向け、調査など委員会活動に取り組んできました。

そして今回、本市議会として初めてとなる政策提言書を作成し、3月定例会の最終日に市長に提出しました。ここでは、今回提出した政策提言の一部を紹介します。



厚生文教常任委員長 議長  
総務常任委員長 産業建設常任委員長 市長

## 総務常任委員会の提言内容(要約)

### 支所の充実について

- (1) 保健師の支所常駐の検討と人員を確保すること。
- (2) 窓口業務や地元地理に精通した職員の配置を。
- (3) 夜間時や緊急時における迅速な対応のため水道関係業務など専門性が必要で委託可能な部分は業者委託を検討すること。

### 朝倉文夫記念館の活性化について

- (1) アクセス道路を整備すること。
- (2) 案内看板を整備すること。
- (3) 記念館だけでなく公園全体を整備すること。
- (4) 親しみやすい名称へ、公募等による変更を検討すること。
- (5) 多くの市民が興味を持ち参加しやすい自主事業やイベ

ントの企画をすること。  
(6) PRは従来の方法に加えて、新たな広報手段も検討すること。



朝倉文夫記念館

## 厚生文教常任委員会の提言内容(要約)

### 歯と口腔の健康づくりを推進し健康寿命延伸を目指す

- (1) 出生前期から高齢期までのそれぞれの時期における歯と口腔の健康づくりの推進。
  - ① 歯みがき指導等に加え、早急に全ての小・中学校でフッ化物洗口を実施すること。
  - ② 成人期以降の歯科疾患予防と歯科健診受診率の向上を。
- (2) 歯と口腔の健康づくりに関する情報提供や普及啓発を積極的に行うこと。
- (3) 歯と口腔の健康づくりの観点からの食育を推進すること。
- (4) 歯と口腔の健康づくりの推進には、保健、医療、福祉、教育等の関連部署との連携を図ること。
- (5) 歯と口腔の健康づくりに関する施策を推進するため、必要な財政の措置を講じること。

## 産業建設常任委員会の提言内容(要約)

### 森林整備について

- (1) 市内の森林の実態把握を行うこと。
- (2) 林道や作業道の整備計画をつくり、目標値を設けること。
- (3) 再生林に対する助成の強化を行うとともに伐採後は計画的に植栽すること。
- (4) 林業に係る予算の充実及び担当人員の配置を行うこと。
- (5) 林業従事者の育成及び確保を積極的に図ること。





委員長  
内田俊和

議会広報編集特別委員会に2期4年間真剣にがんばり在籍しました。2期目より広報編集特別委員長の要職をいただきました。議会だよりは市民の皆さまに議会内の議員の活動、発言などを記事にし、発行しています。一般質問をした議員には、原稿を提出してもらい、間違いがないか校正時に確認し、編集を行い、写真を準備し、発行してきました。発行後の市民の反響は非常に気になります。また、意見も多かったです。今後も勉強に努め、努力してまいります。



副委員長  
川野優治

議会活動を市民の皆さまにできるだけ正確にお伝えすると思いで、2年間議会だよりの編集に携わってきました。しかし、振り返ってみますと、思い通りに編集できたのか、ちよつと自信がないというのが本当の気持ちです。原因は、なんといつても紙面（字数）が限られていることだと思えます。この議会だよりが、議会を市民の皆さまに知っていただくよき情報源となることを期待しまして、2年間を振り返ってのあいさつとします。



委員  
小野泰秀

議会の情報をお伝えする唯一の情報誌である議会だよりの声のかけ橋の編集委員として携わってまいりました。議会広報編集特別委員会では、この紙面から議会の活動が正確に分かりやすく、より多くの市民皆さまに伝わりますように常に読者の目線を意識し、掲載内容や形式を研究してきましたが、果たして市民の皆さまに十分な情報伝達の役割を果たしてきたかは疑問が残るところであります。今後もさらに創意工夫し、編集してまいりますので、ご愛読のほど、よろしくお願いたします。

## 2年を振り返って 広報委員を務めた6名から



委員  
杏掛義範

議会活動2期8年、議会広報編集特別委員会4期にわたり広報委員として市民の皆さまに、分かりやすく親しみのある議会だより声のかけ橋の発行に取り組んでまいりました。市民の声を代弁する議員の言わんとすること、それに掲載する写真の撮影などを通して、いろんな地域に向き実情を知ることができました。これからも、多くの市民の皆さまに愛読される議会だより声のかけ橋の発行に努めていただければと思います。



委員  
朝倉秀康

議会広報編集特別委員として、議会だより声のかけ橋づくりに携わってまいりました。限られた紙面の中に各議員から寄稿された原稿の身を正確に伝える使命と何を言おうとしているのか、分かりやすい写真を掲載するため、市内一円を駆けめぐり写真撮影を行ったことは、この町の現状を知る貴重な経験をさせていただきました。この広報誌がより多くの皆さまに読んでいただけたらと念願しています。



委員  
小野勇治

広報編集特別委員として、4年間は貴重で、有意義な体験でありました。市民の皆さまと議会とのまさに声のかけ橋といえる年4回の議会報は皆さまにまず読んでいただくことであり、他の優秀な自治体への研修等行い努力をしましたが、読みやすく皆さまが理解していただくにはまだまだ課題は多いと総括するところです。何よりも市民の皆さまと議会の距離が遠いと言われますが議会広報が少しでもその距離感を近くするような機関紙でありたいと思います。





女性団体連絡協議会



自治会連合会

## 自治会連合会、女性団体連絡協議会を 対象に意見交換会を開催

1月25日に自治会連合会と女性団体連絡協議会との意見交換会を開催しました。

自治会連合会との意見交換会では、自治会連合会が市へ要望した道路に関する事、教育に関する事、防災に関する事などについて活発な意見が出され、その他にも支所の建て替えや図書館建設などについて意見交換が行われました。

また、女性団体連絡協議会との意見交換会では、子ども医療費助成の手続き簡素化についてや高齢化による免許書返納問題、防災無線や給食費について、インフルエンザ対策など多岐にわたる意見交換が行われました。いただいた貴重なご意見は各常任委員会で検討するとともに、執行部の見解が必要と判断したものは回答を求めています。

## 議会活性化への 取り組みを検証

議会活性化委員会では、平成24年10月1日に施行された豊後大野市議会基本条例に基づくこれまでの取り組みの検証を行いました。

検証を行った議会活性化委員会自体も、基本条例に基づいて設置された特別委員会であり、ホームページを利用した情報の公開や議会報告会、議会版事務事業評価、政策提言、議場コンサートなど、様々な議会活性化への取り組みについて、その成果と課題を検証し、一覧で取りまとめました。

今後も、改選後の議会活性化委員会へ引き継ぎ、継続して議会の活性化に取り組みます。



## 議会日誌

### 1月

- 4日(水) 議会広報編集特別委員会
- 6日(金) 議会広報編集特別委員会
- 11日(水) 厚生文教常任委員会
- 13日(金) 議会広報編集特別委員会
- 17日(火) 議会活性化委員会
- 18日(水) 総務常任委員会
- 24日(火) 産業建設常任委員会
- 25日(水) 自治会連合会との意見交換会  
女性団体連絡協議会との意見交換会
- 30日(月) 議会活性化委員会

### 2月

- 1日(水) 滋賀県長浜市議会行政視察来市
- 2日(木) 愛媛県伊予郡松前町議会行政視察来市
- 7日(火) 産業建設常任委員会
- 10日(金) 総務常任委員会
- 15日(水) 議会活性化委員会
- 17日(金) 議会運営委員会
- 20日(月) 議会運営委員会
- 21日(火) 厚生文教常任委員会
- 24日(金) 本会議(議案上程)  
全員協議会  
議会広報編集特別委員会  
産業建設常任委員会
- 28日(火) 本会議(一般質問)

### 3月

- 2日(木) 本会議(一般質問)
- 6日(月) 本会議(議案質疑)
- 7日(火) 常任委員会  
(総務・厚生文教・産業建設)
- 9日(木) 予算特別委員会(特別会計)
- 10日(金) 予算特別委員会(一般会計)  
議会運営委員会
- 16日(木) 議場コンサート  
本会議(閉会)・議会運営委員会
- 22日(水) 議会活性化委員会
- 27日(月) 議会広報編集特別委員会

## 地域の方々への感謝の気持ち

私は、地域の方々ボランティア活動として、大野小学校に来てくれることに感謝しています。

一つ目は、お米作りの方々です。忙しいのに、その中で時間をつくっていただき、田植えや稲刈りなどの大変な準備をしてくれました。おかげで、とてもおいしいお米ができました。家族みんなで食べたいです。

二つ目は、「読み語り」の方々です。私たちのためにどんな本が良いのか、どんな本がおもしろいかを考えて選んでくれます。そして、ゆっくりと大きな声で、私たちが楽しめるように読んでくれます。だから、いつもこの日が楽しみです。

三つ目は、放課後学習の指導やスキルタイムの丸付けをしてくださるの方々です。私も低学年の時に、火曜日の放課後に丸付けなどをしてくれ、ていねいに教えてくれたので、分かりやすかったです。

だから私は、地域の方々に感謝しています。



大野小学校 6年

しみず さきき  
清水 咲樹

## つなげるバトン



犬飼中学校 3年

ふじ た ゆう か  
藤 田 優 香

朝のあいさつは、言う人も言われる人も、とても気持ちの良いものです。

犬飼中学校では週3回、朝の20分間、専門部ごとにあいさつ運動を行っています。この取り組みは、代々先輩方が行ってきたもので、私が小学生だったとき、中学生の方々があいさつをしてくださったのを覚えています。あいさつ運動は、生徒にあいさつをするだけでなく、登校してくる生徒の様子を見ることができます。中学生だけに限らず、小学生や地域の方々にもあいさつを行っているので、この取り組みでさらに交流を深めることができると思います。また、周辺の清掃も同時に行っているため、地域への日頃の感謝の気持ちをあらわすことができます。

先輩方から受け継がれてきたこのあいさつ運動は、犬飼中学校の良いところの1つです。だからこの取り組みを、次の代、また次の代と引き継いでもらい、犬飼中学校にさらにあいさつが響きわたるようになってほしいと思います。

委員長  
副委員長  
委員

内田 俊和  
川野 優治  
小野 泰秀  
沓掛 義範  
朝倉 秀康  
小野 勇治

広報編集特別委員会

### 議会を傍聴してみませんか？

次回6月定例会は、6月中旬に開会予定です。

手続きは、受付にて住所と名前を書くだけです。

TEL 0974-22-1001

お気軽に議会事務局にお尋ねください。

市内無料電話 9-22-1001